



発行者： 高崎康行  
発行日：24年8月27日  
第6号

### つぶやき 1

**夏休みに事故がなくて良かったです。先生方の事前の指導に感謝いたします。さて、近くの学校でも、先生の不祥事(盗撮)がありました。本当に先生を信じられなくなってしまふ子ども達や保護者が石井小学校にも出てくるのではないかと心配です。**

#### ○夏休み

- 1 陸上や音楽祭に向けての練習を、暑い中本当にありがとうございました。まじめに取り組んだ児童が確実に成長していると感じられます。
- 2 水泳指導も、適切な指導を能力に応じて行ったことで成長が見られました。保護者の中には、指導の様子に感心している方もたくさんおりましたよ。
- 3 夏休みなのに、研修等がたくさんあって大変でした。せつかくの研修が先生方の負担になるより、力になって役立つようになって欲しいです。ご苦労様でした！
- 4 健康の保持・増進のためになったのでしょうか？私は、体のあちこちを壊した夏休みになっちゃいました。自分の年齢に気づかされた想いです。

### つぶやき 2

**夏休みに、県の校長研究会と町の校長研修会がありました。その中で先生方に伝えたいことができてきましたのでお知らせします。**

#### ○県の校長研究大会

- 1 県の教育長はじめ、偉い人がたくさんきていました。県の校長会長も教育長も昨年の全国学力テストの結果に触れ、昨年の福島県の実態の中で先生方が頑張ったとの言葉がありました。「学校は復興の最大の拠点」復興の担い手になる子ども達の教育に最善を尽くしましょう。
- 2 福島大学総合教育センター渡辺博志教授の講演から
  - ① 良い学校とは、問題のない学校ではない。問題を全職員が共有している学校である。
  - ② 学校の組織にスパイラルに向上しようという志向性がある。
  - ③ 教育のベクトルがいつも子どもに向いている。
  - ④ 豊かな日常性がある。(楽しさにあふれている。しかし歯ごたえも十分：同じでは×)
  - ⑤ 8割の安定と2割の不安定(学びのインデックス)
  - ⑥ 課題・問題から、逃げない、先送りしない、「誠意」を基本に
  - ⑦ 同僚性をいかして、内面と背伸びによりそう仲間。
- 3 生徒指導分科会では、東白を代表して、石井小のあいさつ運動の取組を発表しました。ついでに、「笑ってこらえて」を見た先生は児童の姿を見ることができたでしょうと・・・。

#### ○町の校長会(1～8は教育長より。9～12は藤田指導主事より)

- 1 2学期に向けた教育活動充実のための準備
- 2 不適應を防ぐために、自己肯定感、自己存在感、学習習慣の確立(熱中できるもの)
- 3 先手の指導。いじめ、遊具等の点検(事故)、不祥事等、事前の兆候を見逃さない。
- 4 児童や先生方の成果を賞賛(本人ではなく行為等について)し次の意欲へつなげる。
- 5 未実施の活動を再点検し、教育活動の充実を図る。
- 6 判断力、思考力、表現力を伸ばす。コミュニケーション能力を伸ばす機会を多く。
- 7 行事を重要視して取り組む。大変とかの視点ではなく、子どもの成長に役立つよう。
- 8 文科省のホームページ「教職にある者が努力すべきこと」を調べる。
- 9 学力テスト結果は、県、全国を1ポイント程度下回る。進度が遅れないこと。定着確認シートを活用すること。NRTのアシストシートを指導に生かす。
- 10 授業力の向上：授業研究、教材研究、言語活動と習熟の時間のバランス。
- 11 生徒指導：いじめに関する具体的指導。保護者にその子のよさをこまめに伝える。
- 12 生涯学習より：スインピアの利用について決まりを守るよう話す。